

# TOWA®

## PROSPER

# NR-3100 Advance

## 取扱説明書

### -軽減税率編-

標準税率10%



軽減税率8%



 TBグループ

<http://www.tb-group.co.jp>

# 目次

1. 軽減税率の設定を行うにあたり	1
2. 軽減税率の設定	2
2-1) 課税設定の説明	2
2-2-1) レート（税率）	2
2-2-2) フラグ 1	2
2-2-3) フラグ 2	3
2-2-4) フラグ 3	4
2-2) 領収書の設定	5
2-3) メインフラグの設定	6
2-1) 取引名 1 の変更	9
2-4) 電子ジャーナル項目の追加	10
2-5-1) テキスト電子ジャーナルを CF カードへ保存した場合	10
2-5-2) テキスト電子ジャーナルを MP5WIN にて PC へ送信した場合	11
3. 免税事業者の設定	12
3-1) 免税事業者の課税率レートの設定	12
3-2) 免税事業者の課税フラグ 2 の設定	12
3-3) 部門/品番の設定	12
3-4) 免税事業者の売上印字例	12
4. インボイスの設定	13
4-1) 事業者 No（事業者番号）の設定	13
4-2) 請求書 No（請求書番号）の設定	13

## 1. 軽減税率の設定を行うにあたり

### 軽減税率対応バージョン

・ NR-3100 Advance : 初期出荷より

### NR-3100 バックアップデータを使用時のご注意

- 1) 軽減税率機能で使用する取引名 2 (100) が追加されています。  
NR-3100 Ver. E00 より前のバックアップデータを使用する場合は、事前に Advance にて“取引名 2”のバックアップを行い、旧データロード後 **Advance 用の『TRAN\_NM2.DAT』をロードし直してください。**
- 2) “取引名 1”の税率自動変更後の税金名『331 消費税等～338 税金 8』がお使いのレジバージョンによって追加されています。

この取引名は税率自動変更が実行すると税率の【レート】【限度額】【課税フラグ 1～3】と共に取引名 1「331 消費税等～338 税金 8」の変更後の内容を「11 消費税等～18 税金 8」へ上書きし税率自動変更後の税金名となります。

- ① Advance Ver. F01 より前のバージョンを使用  
取引名 1『331 消費税等～338 税金 8』の税金名を自動変更する機能が無いため何も設定操作無し。**税率自動変更後取引名 1『No. 11～18』（消費税等～税金 8）は税率自動変更前の取引名になります。**
- ② Advance Ver. F01 以降を使用  
**取引名 1『No. 331～338』へ税率自動変更後の税金名を設定してください。**  
**取引名 1『No. 331～338』がスペースだった場合、税率自動変更時スペースの取引名のみ自動変更せず取引名 1『No. 11～18』（消費税等～税金 8）は税率自動変更前の取引名になります。**

### 使用上のご注意

- 1) 本書記載の内容は 2017 年 12 月現在の情報をもとに作成しております。制度変更等の事情により、予告なく本書の内容及びレジソフトウェア(アプリケーション)を変更する場合があります。
- 2) 下記に挙げるオプションは軽減税率に対応していません。
  - スリッププリンタ
  - 80 桁プリンタ
- 3) 小計後値引の税率毎の按分は対応していません。  
※ NR-3100 Advance Ver. F01 以降

## 2. 軽減税率の設定

### 2-1) 課税設定の説明

◆コントロール：設定1 【6.税率】【1.税率】設定項目で行います。

最大8種類の税に対応可能です。

#### ⚠ 注意

- 1) 顧客機能を使用する場合、課税5～課税8は対応していません。  
課税1～課税4を選択してください。
- 2) 免税機能を使用する場合、免税機能にて課税7課税8を使用するため、課税7課税8以外の課税をご使用ください

### 2-2-1) レート（税率）

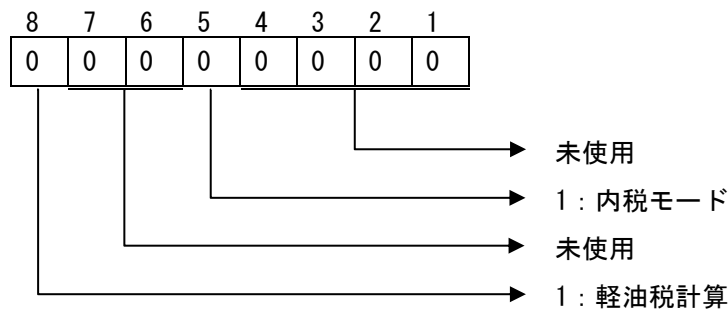
レート（税率）を設定します。

例) 通常税率を課税1、軽減税率を課税2と設定した場合（2016年6月現在）

- 課税1：      ( 10.0000% )
- 課税2：     ( 8.0000% )

### 2-2-2) フラグ1

課税フラグ1にある機能を設定します。

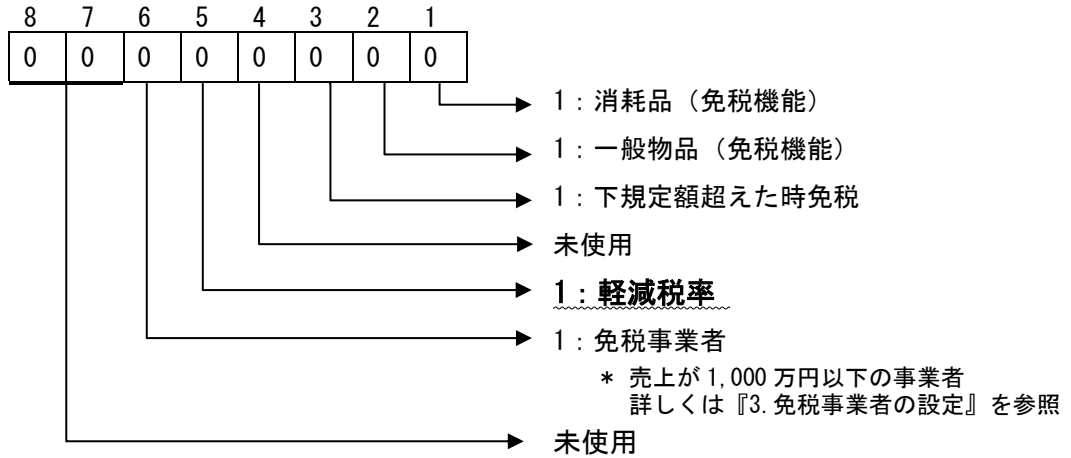


例) 課税1、課税2を内税に設定した場合

- 課税1：
- 課税2：

## 2-2-3) フラグ 2

**課税フラグ 2**にある機能を設定します。



例) 課税 2 を軽減税率と設定した場合

● 課税 2 :

<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>トマト ※</td><td style="text-align: right;">¥98</td></tr> <tr><td>レタス ※</td><td style="text-align: right;">¥198</td></tr> <tr><td>赤ワイン</td><td style="text-align: right;">¥3,500</td></tr> <tr><td>鶏もも肉 ※</td><td style="text-align: right;">¥304</td></tr> <tr><td>課税売 (10%)</td><td style="text-align: right;">¥3,500</td></tr> <tr><td>消費税等 (10%)</td><td style="text-align: right;">¥318</td></tr> <tr><td>軽減課税売 (8%)</td><td style="text-align: right;">¥600</td></tr> <tr><td>軽減税 (8%)</td><td style="text-align: right;">¥44</td></tr> <tr><td>買上点数</td><td style="text-align: right;">4</td></tr> <tr><td><b>合計</b></td><td style="text-align: right;"><b>¥4,100</b></td></tr> <tr><td>お預り</td><td style="text-align: right;">¥5,000</td></tr> <tr><td>お釣</td><td style="text-align: right;">¥900</td></tr> </table>	トマト ※	¥98	レタス ※	¥198	赤ワイン	¥3,500	鶏もも肉 ※	¥304	課税売 (10%)	¥3,500	消費税等 (10%)	¥318	軽減課税売 (8%)	¥600	軽減税 (8%)	¥44	買上点数	4	<b>合計</b>	<b>¥4,100</b>	お預り	¥5,000	お釣	¥900	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>軽減税率商品 (課税 2 を選択した商品) に “※” を印字します</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>軽減税率商品を売り上げた時、この注意文を印字しますが、軽減税率対象の課税売が “0円” の時は印字しません</p> </div>
トマト ※	¥98																								
レタス ※	¥198																								
赤ワイン	¥3,500																								
鶏もも肉 ※	¥304																								
課税売 (10%)	¥3,500																								
消費税等 (10%)	¥318																								
軽減課税売 (8%)	¥600																								
軽減税 (8%)	¥44																								
買上点数	4																								
<b>合計</b>	<b>¥4,100</b>																								
お預り	¥5,000																								
お釣	¥900																								

注) ※印は軽減税率 (8%) 適用商品です

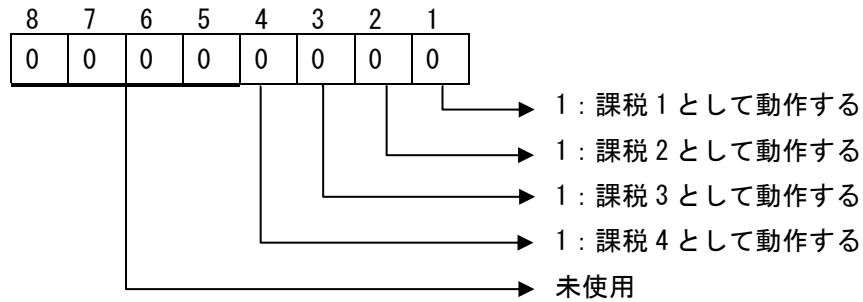
事業者 No : ABC1234567890

\* 説明を分かりやすくするため、取引名を変更し記載しています。  
変更方法は「2-4) 取引名 1 の変更」をご参照ください

<変更後>	<出荷状態>
軽減課税売 ⇒	課税売 2
軽減税 ⇒	税金 2

## 2-2-4) フラグ 3

課税フラグ 3にある機能を設定します。



※ 課税フラグ 3 #1~#4 の設定無しの場合は通常計算です

例) 軽減税率施行前の課税は 1 種類(課税 1)のみですが、施行後は課税が 2 種類 (課税 1、課税 2) に増えます。

施行前に予め部門/品番の課税を 2 種類 (課税 1、課税 2) に分けて設定しておき、運用を課税 2 も課税 1 種類 (課税 1) として行う場合の設定方法

課税 2 のフラグ 3 #1= “1” : 課税 1 として動作する を設定します。

- 課税 2 :

### 注意

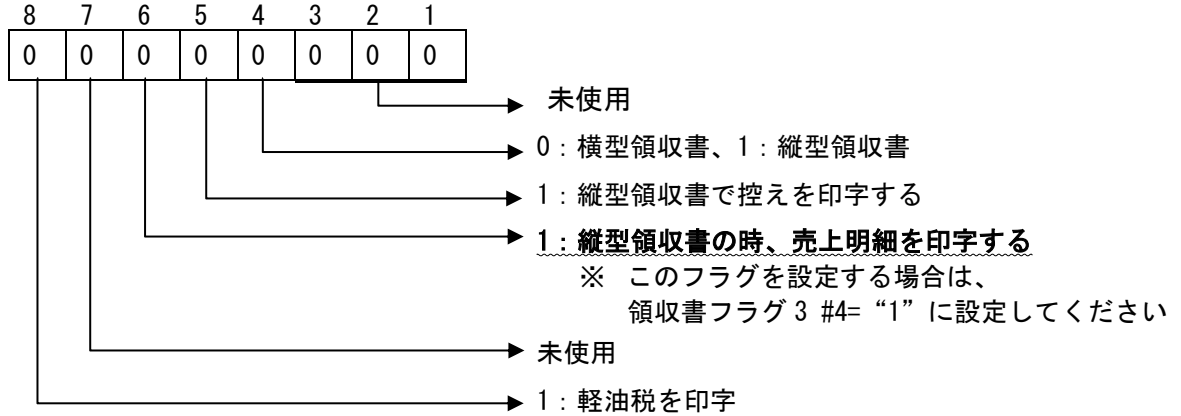
- 1) 顧客管理では課税 5~課税 8 は対応していません。  
顧客管理を使用する場合は課税 1~課税 4 をご使用ください。
- 2) 免税機能で課税 7、課税 8 を使用しています。  
免税機能を行う場合は課税 7、課税 8 以外をご使用ください。

## 2-2) 領収書の設定

◆コントロール：設定1 【11. その他】【13. 領収各設定】設定項目で行います。

軽減税率に伴い追加した領収書フラグについて説明します。

**領収書フラグ3**にある機能を設定します。



No. 00000001

**領 収 書**

様

2020年 4月 1日(水)

トマト ※	¥98
レタス ※	¥198
赤ワイン	¥3,500
鶏もも肉 ※	¥304
課税売 (10%)	¥3,500
消費税等 (10%)	¥318
軽減課税売 (8%)	¥600
軽減税 (8%)	¥44
買上点数 4	
<b>合計</b>	<b>¥4,100</b>
お 預 り	¥5,000
お 釣	¥900

注) ※印は軽減税率  
(8%)適用商品です  
事業者 No : ABC1234567890

上記の金額正に領収致しました。

\*保管上のお願ひ\*

このレシートは感熱紙の為  
保管にはご注意下さい。

領収書フラグ3 #4=“1”と  
領収書フラグ3 #6=“1”を設定した場合、  
領収書操作前に登録した売上詳細を印字します

### ⚠ 注 意

- 1) 1回の取引で100行以上の印字を可能にする(メインフラグ305 #5=“1”)と設定してある時、明細付き領収書の発行はしません。通常の縦型領収書になります
- 2) 100行以上の登録時、自動的にレシートへ印字する(メインフラグ203 #8=“1”)と設定した時、100行以上売上を行った場合は明細付き領収書にはなりません。通常の縦型領収書になります。
- 3) 顧客管理で掛売顧客モード(メインフラグ8 #1=“1”)時、この領収書を発行することができません。

## 2-3) メインフラグの設定

◆コントロール：設定 2 【1. メインフラグ】設定項目で行います。

ここでは軽減税率に関係する主な税関係のメインフラグについて説明します。

記載がないメインフラグについては別冊『NR-3100 Advance 取扱説明書 システム・設定 2 編』をご参照ください。

また軽減税率に伴いメインフラグ 309、メインフラグ 1701 #3 を新設しました。

### メインフラグ0308（税金）

No.#	機 能	選 択	
1	各課税対象額、税額を印字する レシート上に各課税対象額と税額を印字する	0 = いいえ 1 = はい	1
2	税合計を印字する レシート上に税合計を印字する	0 = いいえ 1 = はい	0
3	各税額を印字する レシート上に個々の税額を印字する	0 = いいえ 1 = はい	1
4	内税の時「純売*」を印字します 内税計算時、レシート上に純売（税抜き金額）を 印字する * このフラグを使用する場合、メインフラグ 308 #7 = “1” に設定してください。	0 = いいえ 1 = はい	0
5	未使用		0
6	未使用		0
7	内税の時、「純売*」等の印字を可能にする 内税計算時、レシート上に「課税対象額」と「税 額」を印字する	0 = いいえ 1 = はい	1 *
8	未使用		0

#### 注 意

軽減税率対応バージョンよりメインフラグ 308 #7 の初期値は“1”となりました。  
それにより内税の時、個々の「課税売」「税額」をレシートへ印字する様になります。  
NR-3100 Ver. E00 以前のバージョンデータを戻し使用した時、このフラグは設定されて  
いない場合がありますので、データを戻した際は必ず確認し設定してください。



## メインフラグ0309（軽減税率）

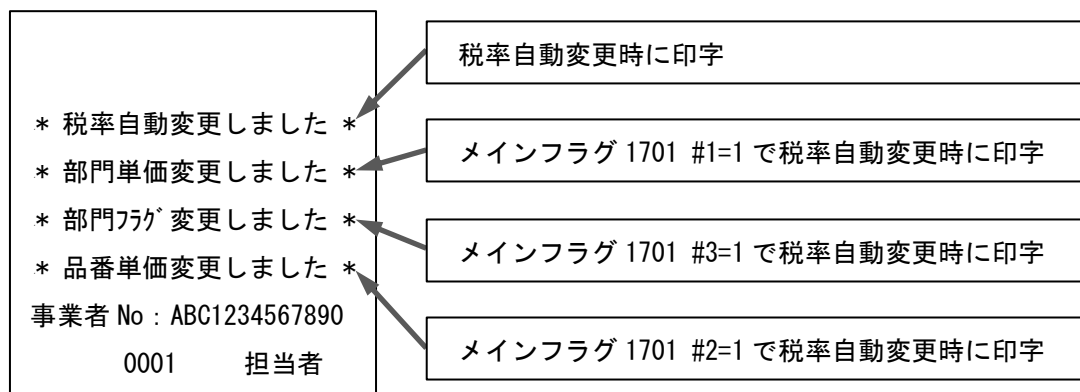
No. #	機 能	選 択	
1	税取引名と一緒に税率を印字する 「課税売 (**%)」「税金 (**%)」と印字する	0 = いいえ 1 = はい	0
2	レシートにお客様名欄を様印字 レシート上部に「_____様」を印字する	0 = いいえ 1 = はい	0
3	レシートにお客様名欄を御中印字 レシート上部に「_____御中」を印字する	0 = いいえ 1 = はい	0
4	軽減税率注意文を常に印字する 軽減税率商品売上が無い時も注意文を印字する	0 = いいえ 1 = はい	0
5	設定済でも事業者 No を印字しない レシート下部に印字する事業者番号を印字しない	0 = いいえ 1 = はい	0
6	請求書番号を印字する	0 = いいえ 1 = はい	0
7	未使用		0
8	未使用		0

様	<p>メインフラグ 309 #2 = “1” と設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ #3 = “1” の場合『御中』、</li> <li>・ 両方 “1” の場合『様』</li> </ul>
2020年 4月 1日(水) トマト ※ ￥98 レタス ※ ￥198 赤ワイン ￥3,500 鶏もも肉 ※ ￥304 課税売 (10%) ￥3,500 消費税等 (10%) ￥318 軽減課税売 (8%) ￥600 軽減税 (8%) ￥44 買上点数 4 <b>合計 ￥4,100</b> お 預 り ￥5,000 お 釣 ￥900	<p>メインフラグ 309 #1 = “1” と設定</p> <p>注1：整数3桁以上の設定は小数部の印字無し                  注2：小数3桁以上の設定は小数部2桁のみ印字                  注3：レポートの税率印字もこのフラグに従う                  注4：税率が0%の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 課税フラグ 2 #5=1：軽減税率(課税フラグ 2 #5=1)で、税率0%の場合は※印を印字</li> <li>● 課税フラグ 2 #5=0：軽減税率でなく(課税フラグ 2 #5=0)、税率0%の場合は税率印字をしない(スペース)</li> </ul>
(注)※印は軽減税率 (8%)適用商品です	<p>メインフラグ 309 #4 = “1” と設定時                  軽減税率商品売上が無い時も印字する                  但し、課税1~8の中で軽減税率設定(課税フラグ 2 #5=1)が1ヶ所もない場合、この注意文を印字しません</p>
事業者 No : ABC1234567890 請求書 No : 00000001 0001 担当者	<p>メインフラグ 309 #5 = “0” と設定                  事業者番号を設定するとレシート下部に印字する。印字をさせたくない場合、このフラグを“1”に設定</p>
	<p>メインフラグ 309 #6 = “1” と設定                  請求書番号をレシート下部に印字する</p>

## メインフラグ01701（税率自動変更）

No. #	機 能	選 択	
1	税率自動変更時、部門単価も変更する 税率自動変更の時、部門 201～部門 299 の単価を 部門 001～部門 199 へ置き換える	0 = いいえ 1 = はい	0
2	税率自動変更時、品番単価も変更する 税率自動変更の時、品番単価 3 を品番単価 1 へ 置き換える	0 = いいえ 1 = はい	0
3	税率自動変更時、部門フラグも変更する 税率自動変更の時、部門 201～部門 299 のフラグ を部門 001～部門 199 へ置き換える	0 = いいえ 1 = はい	0
4	未使用		0
5	未使用		0
6	未使用		0
7	未使用		0
8	未使用		0

※ 税率自動変更が実行された時、【全部門\*取引売上】の最終行に変更を行った内容を印字します。



2-1) 取引名 1 の変更

- ◆ コントロール：設定 2 【3. 取引名】【1. 取引名 1】設定項目で行います。  
「課税売」や「消費税等」など課税に関する取引名です。

No	取引名
3	課税売
4	課税 2
5	課税 3
6	軽油課税
7	課税 5
8	課税 6
9	課税 7
10	課税 8
11	消費税等
12	税金 2
13	税金 3
14	軽油税
15	税金 5
16	税金 6
17	税金 7
18	税金 8
331	消費税等
332	税金 2
333	税金 3
334	軽油税
335	税金 5
336	税金 6
337	税金 7
338	税金 8
341	課税売
342	課税 2
343	課税 3
344	軽油課税
345	課税 5
346	課税 6
347	課税 7
348	課税 8

レシート/記録紙/レポート/表示で使用  
「課税売」関係の取引名

\* 3 ページなどに記載しているレシート例は  
「課税 2」「税金 2」の取引名を変更し記載  
しています

〈出荷状態〉 〈変更後〉  
課税売 2 ⇒ 軽減課税売  
税金 2 ⇒ 軽減税

レシート/記録紙/レポート/表示で使用  
「税金」関係の取引名

◆税率自動変更後  
レシート/記録紙/レポート/表示で使用  
「税金」関係の取引名

◆税率自動変更後  
レシート/記録紙/レポート/表示で使用  
「課税売」関係の取引名

**⚠ 注意**

税率自動変更が実行すると税率の【レート】【限度額】  
【課税フラグ 1~3】と共に取引名「3 課税売~10 課税  
8」は「341 課税売~348 課税 8」へ、「11 消費税等~  
18 税金 8」は「331 消費税等~338 税金 8」へ変更を行  
います。

但し税率自動変更後の取引名「341 課税売~348 課税  
8」「331 消費税等~338 税金 8」がスペースの場合はそ

2-4) 電子ジャーナル項目の追加

メインフラグ 1609 #7 = 1 : テキストモードで電子ジャーナル使用すると設定します。

2-5-1) テキスト電子ジャーナルを CF カードへ保存した場合

≪メインフラグ 1502 #6 = 0 : テキスト電子ジャーナルを連続番号無で記憶する場合≫

＜拡張子 0002＞ 10 項目目 : 請求書番号 (半角数 8 桁)

＜拡張子 0001＞ 10 項目目 : 事業者番号 (半角英数 16 桁)

0001, 20200401, 1523, 3, 0000, 0002, ...	ABC1234567890	
0002, 1, ...	00000001	
0003, 0001, 0000000000000001, 担当者 1		
2000, ..., 000001, 0002, ... トマト		1
2000, ..., 000002, 0002, ... レタス		1
2000, ..., 000003, 0001, ... 赤ワイン		
2000, ..., 000004, 0002, ... 鶏もも肉		1
6000, ..., 0003, 6121, 課税売	00100000, 00000001, 000000003500,	
6000, ..., 0011, 6121, 消費税等	00000001, 000000000318,	
6000, ..., 0004, 6221, 軽減課税売	00080000, 00000003, 000000000600,	
6000, ..., 0012, 6221, 軽減税	00000001, 000000000044,	
0010, ..., 買上点数	00000004,	
6000, ..., 0076, 6111, 現計	00000001, 000000004100, ..., 000000005000, 0160, 000000000900, 0160,	
9999, ...		

45 項目目 : 軽減税率商品 (軽減税率商品の場合 “1” )

≪メインフラグ 1502 #6 = 1 : テキスト電子ジャーナルを連続番号有で記憶する場合≫

＜拡張子 0002＞ 12 項目目 : 請求書番号 (半角数 8 桁)

＜拡張子 0001＞ 12 項目目 : 事業者番号 (半角英数 16 桁)

00001, 00, 0001, 20200401, 1523, 3, 0000, 0002, ...	ABC1234567890	
00002, 00, 0002, 1, ...	00000001	
00003, 00, 0003, 0001, 0000000000000001, 担当者 1		
00004, 00, 2000, ..., 000001, 0002, ... トマト		1
00005, 00, 2000, ..., 000002, 0002, ... レタス		1
00006, 00, 2000, ..., 000003, 0001, ... 赤ワイン		
00007, 00, 2000, ..., 000004, 0002, ... 鶏もも肉		1
00008, 00, 6000, ..., 0003, 6121, 課税売	00100000, 00000001, 000000003500,	
00009, 00, 6000, ..., 0011, 6121, 消費税等	00000001, 000000000318,	
00010, 00, 6000, ..., 0004, 6221, 軽減課税売	00080000, 00000003, 000000000600,	
00011, 00, 6000, ..., 0012, 6221, 軽減税	00000001, 000000000044,	
00012, 00, 0010, ..., 買上点数	00000004,	
00013, 00, 6000, ..., 0076, 6111, 現計	00000001, 000000004100, ..., 000000005000, 0160, 000000000900, 0160,	
00014, 00, 9999, ...		

47 項目目 : 軽減税率商品 (軽減税率商品の場合 “1” )

2-5-2) テキスト電子ジャーナルを MP5WIN にて PC へ送信した場合

\*メインフラグ 1502 #6 の設定は関係ありません。

《PC の MP5WIN ECR フォルダ内 JnlTxt.txt (電子ジャーナルデータ)》

＜拡張子 0002＞ 10 項目目：請求書番号（半角数 8 桁）

＜拡張子 0001＞ 10 項目目：事業者番号（半角英数 16 桁）

```

00001000001,20200401,1523,3,0000,0002,,ABC1234567890,.....
00002000002,1,.....00000001,.....
00003000003,0001,0000000000000001,担当者1,.....
00004002000,.....,000001,0002,,トマト,.....,00000098,00000001,000000000098,.....1,
00005002000,.....,000002,0002,,レタス,.....,00000198,00000001,000000000198,.....1,
00006002000,.....,000003,0001,,赤ワイン,.....,00003500,00000001,000000003500,.....1,
00007002000,.....,000004,0002,,鶏もも肉,.....,00000304,00000001,000000000304,.....1,
00008006000,.....,0003,6121,課税売,.....,00100000,00000001,000000003500,.....
00009006000,.....,0011,6121,消費税等,.....,00000001,000000000318,.....
00010006000,.....,0004,6221,軽減課税売,.....,00080000,00000003,000000000600,.....
00011006000,.....,0012,6221,軽減税,.....,00000001,000000000044,.....
00012000010,.....,買上点数,.....,00000004,.....
00013006000,.....,0076,6111,現計,.....,00000001,000000004100,.....,000000005000,0160,00000000900,0160,.....
00014009999,.....
    
```

45 項目目：軽減税率商品（軽減税率商品の場合 “1”）

《PC の MP5WIN CSV フォルダ内 JnlTxt.CSV (電子ジャーナルデータ)》

＜拡張子 0002＞ 12 項目目：請求書番号（半角数 8 桁）

＜拡張子 0001＞ 12 項目目：事業者番号（半角英数 16 桁）

```

000001,00,0001,20200401,1523,3,0000,0002,,ABC1234567890,.....
000002,00,0002,1,.....00000001,.....
000003,00,0003,0001,0000000000000001,担当者1,.....
000004,00,2000,.....,000001,0002,,トマト,.....,00000098,00000001,000000000098,.....1,
000005,00,2000,.....,000002,0002,,レタス,.....,00000198,00000001,000000000198,.....1,
000006,00,2000,.....,000003,0001,,赤ワイン,.....,00003500,00000001,000000003500,.....1,
000007,00,2000,.....,000004,0002,,鶏もも肉,.....,00000304,00000001,000000000304,.....1,
000008,00,6000,.....,0003,6121,課税売,.....,00100000,00000001,000000003500,.....
000009,00,6000,.....,0011,6121,消費税等,.....,00000001,000000000318,.....
000010,00,6000,.....,0004,6221,軽減課税売,.....,00080000,00000003,000000000600,.....
000011,00,6000,.....,0012,6221,軽減税,.....,00000001,000000000044,.....
000012,00,0010,.....,買上点数,.....,00000004,.....
000013,00,6000,.....,0076,6111,現計,.....,00000001,000000004100,.....,000000005000,0160,00000000900,0160,.....
000014,00,9999,.....
    
```

47 項目目：軽減税率商品（軽減税率商品の場合 “1”）

### 3. 免税事業者の設定

免税事業者とは課税期間の基準期間における課税売上高が1,000万円以下の事業者の事です。

例) 通常税率を課税1、軽減税率を課税2と設定した場合(2016年6月現在)

#### 3-1) 免税事業者の課税率レートの設定

◆コントロール: 設定1 【6.税率】【1.税率】設定項目で行います。

レート(税率)を設定します。

- 課税1:   (0%)
- 課税2:   (0%)

#### 3-2) 免税事業者の課税フラグ2の設定

◆コントロール: 設定1 【6.税率】【1.税率】設定項目で行います。

- 課税1:      (#6=1:免税事業者)
- 課税2:      (#6=1:免税事業者、#5=1:軽減税率)

#### 3-3) 部門/品番の設定

◆コントロール: 設定1 【2.部門】【3.品番】設定項目で行います。

商品内容に合わせ、通常商品/軽減税率商品に振り分け部門フラグ1又は、品番フラグ1を設定します。

#### 3-4) 免税事業者の売上印字例

様	
2020年 4月 1日(水)	
トマト ※	¥98
レタス ※	¥198
赤ワイン	¥3,500
鶏もも肉 ※	¥304
課税売	¥3,500
軽減課税売	¥600
買上点数	4
<b>合計</b>	<b>¥4,100</b>
お預り	¥5,000
お釣	¥900
注)※印は軽減税率適用商品です	
事業者 No : ABC1234567890 0001 担当者	

◇ 税率0%で課税フラグ2 #6=1(免税事業者)を設定した時、税金を印字しません  
メインフラグ309 #1 = "0"と設定  
・取引名と一緒に税率を印字しない

◇ 税率0%で課税フラグ2 #6=1(免税事業者)を設定した時、注意書きに税率を印字しません

## 4. インボイスの設定

### 4-1) 事業者 No (事業者番号) の設定

◆コントロール：設定 1 【1. 日付】設定項目で行います。

最大 半角英数 16 桁の設定が可能です。

テンキーとプリセットシートに配置されているアルファベットにて設定を行います。

#### 注意

事業者 No を設定するとレシートに事業者 No を印字します。印字させたくない場合はメインフラグ 309#5=“1”と設定してください。詳しくは 7 ページ『メインフラグ 309』の説明をご参照ください。

また、電子ジャーナルの記憶位置について、10 ページ『2-5) 電子ジャーナルの追加』をご参照ください。

### 4-2) 請求書 No (請求書番号) の設定

◆コントロール：設定 1 【1. 日付】設定項目で行います。

最大数値 8 桁の設定が可能です。

テンキーにて設定を行います。

#### 注意

- 1) 請求書 No をレシートに印字する場合はメインフラグ 309 #6=“1”と設定してください。詳しくは 7 ページ『メインフラグ 309』の説明をご参照ください。
- 2) この請求書 No は精算で『全部門\*取引レポート』を発行しても 0 には戻りません。
- 3) 電子ジャーナルの記憶位置について、10 ページ『2-5) 電子ジャーナルの追加』をご参照ください。

Z1AE-1327BX

1908